

# ACTION

※画像はバンダイプラモデルアクションベース2 (別売り)を使用しています。



# アクション REAR VIEW

リアビュー



# DETAIL

頭部可動(首)



ディテール

## YAMS-132 ローゼン・ズール

宇宙世紀0096年。地球連邦軍とネオ・ジオン残党軍「袖付き」による、「ラプラスの箱」を巡る戦いは激化の一途をたどる。——もはや言葉は要らない。大佐と二人だけの戦場、そして大佐と同じシートに身を埋めている幸せ。この《ローゼン・ズール》にかかれば、どれだけ数がいようと連邦の愚兵など埃にしか過ぎない。そうだ、ここは一枚の白いシートなのだ。私はそこに舞い落ちる埃を、ただ払えばいい。射撃精度を高めるつもりか、馬鹿正直に身体を止めている可変機をシールドのメガ粒子砲で雑ざ、赤子にも劣る緩慢な歩みを見せる量産機には両腕のインコムから放つ幾重もの光条で貫く……こいつらは本当に、私と同じ時を過ごし、同じ呼吸をしている戦士なのか？ 落胆する私の背中に、歓喜の震えが奔った。この機体に組み込まれたサイコフレームの恩恵か、以前よりも大佐の存在を戦場でより強く感じることができるようになっているのだ。背後から迫り来る唯一の希望が、私に期待しておられる——。「は、了解しました、一気に仕留めてご覧にいきましょう。」未だ周辺に漂う汚い埃共を全身で感知し、Iフィールド・ジェネレーターから生み出したメガ粒子の拡散光で全てを焼き払う。露払いとしての役目を果たした私は、塵一つ無くなった純白のシートに背を向け、機体操縦をマニュアルに切り替えた後——最高の敬意を表しながら、全身でフロント大佐を迎えるのだ。《ユニコンガンダム》……いや、パナジー・リンクス。貴様を望むための新型モビルスーツ、私の魂が大佐の部品で具現化された《ローゼン・ズール》ならば……ふふ、早く撃たせてくれよ、このアンジェロ・ザウバーに。



※画像はイメージです。

## COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。  
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。  
 ※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。  
 ※ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。

●本体等ピンク部: ホワイト(80%) +ワインレッド(20%) +コバルトブルー(少量)	●本体等パープル部: あずき色(65%) +ホワイト(30%) +インディブルー(5%)	●動力パイプ等: ココアブラウン(50%) +イエロー(30%) +ホワイト(20%)	●プロベラント・タンク等: ホワイト(90%) +ニュートラルグレー(10%)
●胴体等ダークブルー部: インディブルー(80%) +ブラック(20%)	●関節部等: グレー(80%) +ブラック(20%)	●エンブレング部: ホワイト(100%)	

# YAMS-132 ROZEN ZULU

## NEO ZEON HYBRID PSYCOMMU MOBILE SUIT

© 創通・サンライズ

MODEL NUMBER : YAMS-132  
 TOTAL HEIGHT : 22.5m  
 WEIGHT : 25.8t  
 GENERATOR OUTPUT : 4,950kw  
 MATERIAL : TITANIUM ALLOY AND CERAMICS COMPOSITE (GUNDALIUM ALLOY)  
 ARMAMENTS : INCOM TRIPLE MEGA PARTICLE CANNON PSYCHO JAMMER MEGA PARTICLE CANNON I-FIELD GENERATOR SHIELD



1/144 SCALE

HG UNIVERSAL CENTURY

GUNDAM.INFO Search  
 www.gundam.info  
 バンダイホビーサイト ▶ www.bandai-hobby.net/  
Fees accrued by your communication and connection to the internet are under customer's responsibility. ホームページにアクセスする等の通信費等はお客様の負担となります。

機動戦士  
**ガンダム**  
 MOBILE SUIT GUNDAM UNICORN



# YAMS-132 ROZEN ZULU

《ローゼン・ズール》はかつてアクシズのネオ・ジオンで運用されたAMX-103（ハンマ・ハンマ）のコンセプトを昇華させ、AMS-129《ギラ・ズール》をベースに開発した試作モビルスーツである。本機は当初からMSN-06S《シナンジュ》の予備パーツを流用することが設計段階で決定しており、コックピット・ブロック周辺に組み込まれたサイコフレームもそのまま採用されている。いわゆるサイコミュ搭載機ではあるが、本機は非ニュータイプの一般兵が搭乗することを前提とし、準サイコミュ装置も組み込んだサイコミュ技術のハイブリッド・タイプとして完成した。未だその全容が解明されていないサイコフレームにはニュータイプが発する感応波の送受信のみならず、一般人の微弱な脳波でも感知できる機能があり、その特性を機体制御の向上という点に特化させ、攻撃面ではOSによる機械的な補助・再現が主となる準サイコミュ装置により、遠隔操作式の兵装運用をはじめとする総合的な兵器管制を担当するのである。このように一般兵士が扱え、かつ単体戦闘力が高いサイコミュ搭載モビルスーツとは、まさしく《ハンマ・ハンマ》が当初の目的としながらも叶えられなかった運用思想であり、現在の技術力でそれを成し遂げた本機は系列上《ギラ・ズール》系のバリエーション機体という位置づけながら、その異質な外見も含めて《ハンマ・ハンマ》の後継機体と表現してもなんら差し支えはないだろう。そして《ローゼン・ズール》の開発にはもう一つの目的があった。「袖付き」と呼ばれるネオ・ジオン残党軍にとって様々な意味を含んだ新型モビルスーツ、RX-0《ユニコーンガンダム》に対抗する為の「切り札」だということである。単純な戦闘力では量れない新開発の特殊ディバイスを背部コンテナに搭載しているという話だが、サイコ・ジャマーという名称以外、現段階でその内容と詳細は不明である。

## SPEC

型式番号: YAMS-132  
 全高: 22.5m  
 本体重量: 25.8t  
 ジェネレーター出力: 4,950kw  
 装甲材質:  
 チタン合金セラミック複合材+  
 一部ガンダリウム合金  
 武装: インコム  
 3連装メガ粒子砲  
 サイコ・ジャマー  
 メガ粒子砲  
 フィールド・ジェネレーター  
 シールド



### サイコ・ジャマー

背部コンテナに格納する、バラのような形状をもった特殊ディバイス。対ユニコーンガンダム用として専用開発されたが、詳細は現時点では不明。その名称から何らかの妨害装置であることが予想できるが、果たして……?



### シールド

中央部にフィールド・ジェネレーターを内蔵しており、フィールドによる防御機能だけではなく、周囲に配置する3門のメガ粒子砲をそれぞれ偏向させた拡散照射も可能。材質はガンダリウム合金を採用している。



### インコム

一般兵士でも扱える準サイコミュ式遠隔兵装。3連装メガ粒子砲を内蔵した前腕のインコム・ユニットを有線で操り、簡易的なオールレンジ攻撃を行う。方向転換時に使用するリレー・インコム（中継用のおもり）は各腕に3基ずつ連ねて収納する。

※画像はバンダイプラモデルアクションベース2（別売り）を使用しています。

**HGUC** ※この商品には、「HGUC ローゼン・ズール」シリーズラインナップが1セット入っています。

エピソード episode5に登場のMSをHGUCで確認せよ!!



極秘裏に開発された試作機。「NT-D」と呼ばれるシステムを搭載する。

オプション装備により大幅に火力を増強した《ゼナル・レビル》配備機。

フル・フロントルが駆る深紅のフル・サイコフレーム搭載機。

ギラ・ズールをベースに準サイコミュ兵装「インコム」などを搭載した試作MS。

親衛隊隊長のアンジロ用に強化された、紫基調の機体。

**HGUC No. 100**  
ユニコーンガンダム(デストロイモード)

**HGUC No. 142** リゼルC型  
(ディフェンサーbユニット/ゼナルレビル配備機)

**HGUC No. 116**  
シナンジュ

**HGUC No. 149**  
ローゼン・ズール

**HGUC No. 112**  
ギラ・ズール(アンジロ専用機)

## 注意

必ずお読みください

- とがった部品がありますので、8才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

## 《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

・抜かすところ	・シールの番号	・デカールの番号	・反対側に取り付けるパーツ	・両側に同じパーツを取り付ける	・向きに注意して取り付ける	・ビスの締めすぎに注意	
・切り取る場所	・部品を数値の個数作ります	・先に組み立てます	・後に組み立てます	・数値に合わせて回転させます	・どちらかを選んで取り付ける	・反対側も同じように動かします	

### パーツリスト (×印は使用しないパーツです。)

#### Aパーツ (スチロール樹脂: PS)

#### Bパーツ (×2) (スチロール樹脂: PS)

#### Cパーツ (×2) (スチロール樹脂: PS)

#### D1パーツ (スチロール樹脂: PS)

#### D2パーツ (スチロール樹脂: PS)

#### Eパーツ (×2) (ABS樹脂: ABS)

#### F1パーツ (スチロール樹脂: PS)

#### F2パーツ (スチロール樹脂: PS)

#### PC-132ABC (ポリエチレン: PE)

●シール.....1  
●リード線.....4  
(塩化ビニル樹脂: PVC)

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

### 1

### 2

### 3

### 4

### 5

### 6

### 7

### 8

### 9

### 10

### 11

### 12

### 13

### 14

### 15

**16** (D2⑩) D1⑩  
×2  
2個作る

※切り取らないように注意。

(D2⑬) D1⑬

D1⑬ (D2⑬)

※切り取らないように注意。

(後に組む)

**17** ×2  
2個作る

16

(下から見た図) E⑤

C⑨

! (向きに注意)

**18** ×2  
2個作る

C⑩ C⑪

17

向きをかえます。

C⑫

**19** ×2  
2個作る

18

C⑩ C⑪

〈上から見た図〉

〈上から見た図〉

**20** (シール) (反対側から見た図) 39  
×2  
2個作る

(シール) 40

向きをかえます。

19

向きをかえます。

(D2⑫) D1⑫

(先に組む)

D1⑩ (D2⑩)

※きれいに切り取ります。

D1⑩ (D2⑩)

※きれいに切り取ります。

(シール) 36

(先に組む)

(シール) 35

**21** (向きに注意) ×2  
2個作る

F1⑩

〈横から見た図〉

〈組み付け位置〉

〈下から見た図〉

PC⑩

20

**22** ×2  
2個作る

13

21

15

〈上から見た図〉

**23** ×2  
2個作る

13

21

15

〈上から見た図〉

**24** ×2  
2個作る

12

11で作った頭部

9で作ったボディ

12

22で作った右腕

23で作った左腕

**25** ×2  
2個作る

C⑭

PC⑨

(後に組む)

B①

**26** ×2  
2個作る

C⑨

PC④

B②

**27** ×2  
2個作る

26

**28** ×2  
2個作る

C⑬

E②

C⑬

**29** ×2  
2個作る

(D2④) D1④

PC②

※PCパーツを押さえながら取り付けます。

(D2⑥) D1⑥

(先に組む)

C⑳

**30** ×2  
2個作る

C⑳

F2⑩

**31** ×2  
2個作る

C㉒

F2⑩

**32** ×2  
2個作る

(D2③) D1③

PC③

**33** ×2  
2個作る

PC②

(後に組む)

30

31

32

**34** ×2  
2個作る

43

42

33

(反対側に貼るシール)

34

(反対側に貼るシール)

C⑱

(シール) 41

**35** ×2  
2個作る

C⑰

C⑳

〈組み付け位置〉

〈横から見た図〉

**36** ×2  
2個作る

34

35

**38** ×2  
2個作る

28

29

37

27

※ここを押さえながら取り付けます。

**39** ×2  
2個作る

(後に組む)

(D2⑦) D1⑦

D1⑧ (D2⑧)

PC③

**40** ×2  
2個作る

39

38

**41** ×2  
2個作る

39

38

**37** ×2  
2個作る

36

F1②

F1③

(反対側に取り付ける)

**42** ×2  
2個作る

D1⑳

PC⑤

PC⑨

F1⑥

※切り取らないように注意。

A⑥

(後に組む)

〈後ろから見た図〉

**43** ×2  
2個作る

42

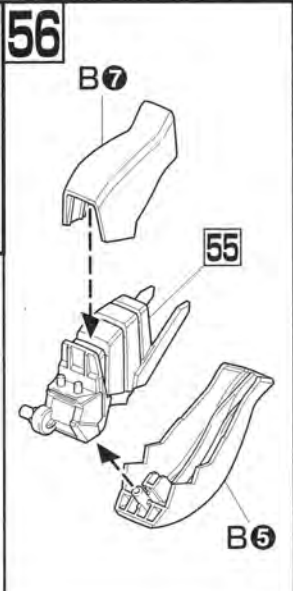
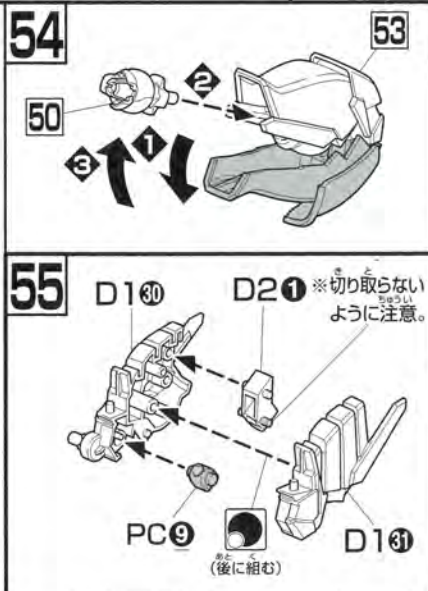
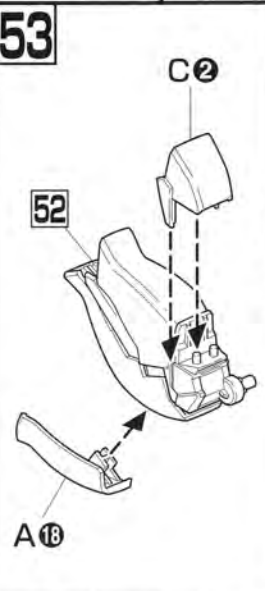
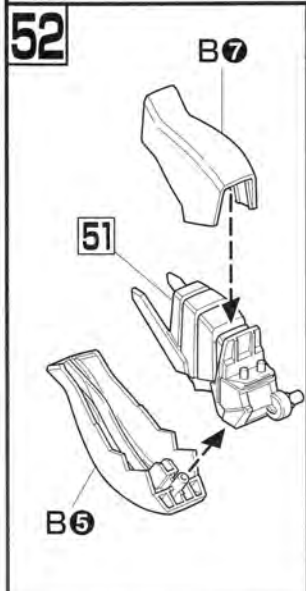
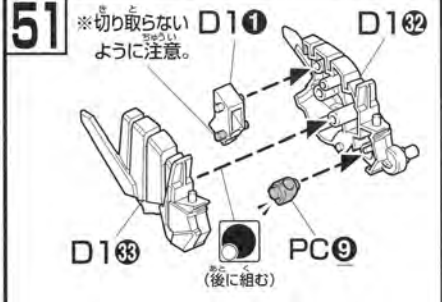
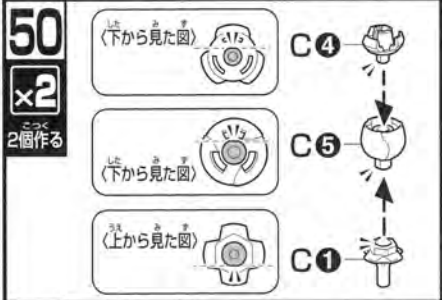
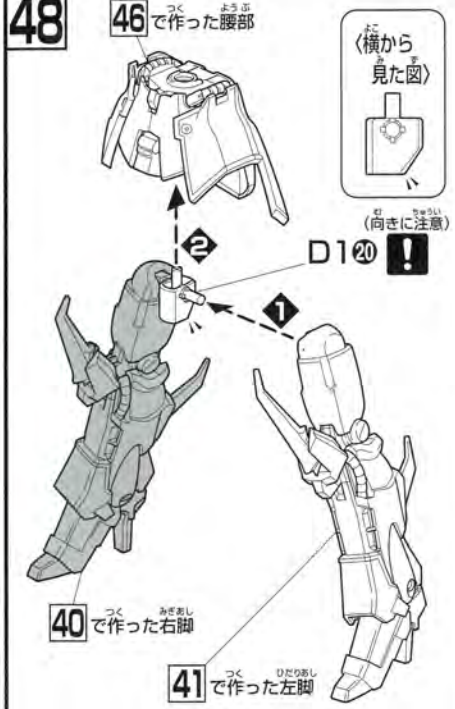
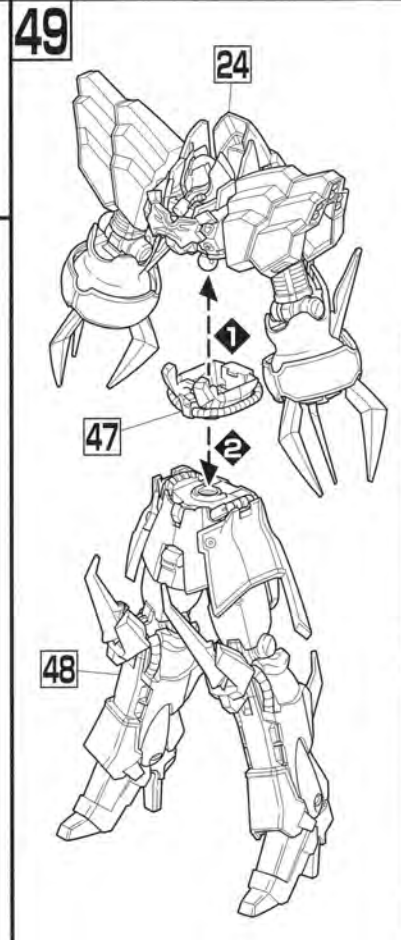
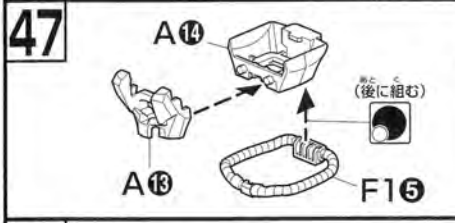
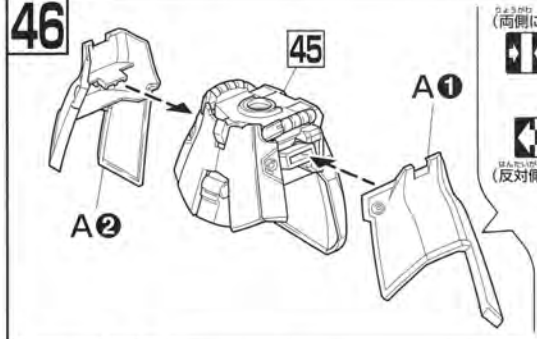
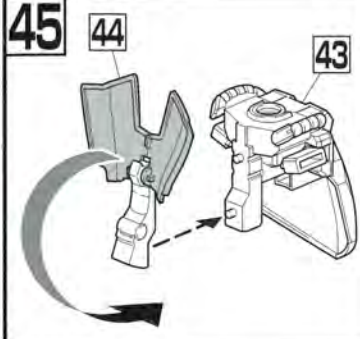
D2②

D1②

**44** ×2  
2個作る

A④

A③



**57** C2  
A17  
56

**58** 57 50  
F211  
F212

**59** x2  
2個作る  
F211 F212

**60** 49 58 54 59

**61** (向きに注意)  
D127  
D128  
F209  
A11  
61

**62** A11 61

**63** 62  
62で作ったシールド

**64** (反対側も取り外せます)

**65** x6  
6個作る  
C1  
C3  
65  
66

**66** x4  
4個作る  
E1  
E10  
E9  
E10は2本付属しています。

**67** x4  
4個作る  
66  
65

**1** インコムの射出  
しゃしゅつ  
※画像の完成品は塗装してあります。

かたうで しゃしゅつ <片腕の射出> りょううで しゃしゅつ <両腕の射出>  
※画像の完成品は塗装してあります。

※画像はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。

※片腕で射出状態を再現する場合はリード線を切らないで行います。

※両腕で射出状態を再現する場合は、お好みで各リード線を半分に切ってご使用ください。

**2** (反対側も取り外せます)  
A

**3** E3  
リード線  
リード線  
3mm  
《組み付け位置》《後ろから見た図》  
※リード線の先端を3mm曲げてくせを付けて、図のようにします。

**4** 3  
リード線  
3mm  
《組み付け位置》《後ろから見た図》  
※リード線の先端を3mm曲げてくせを付けて、図のようにします。

**5** (向きに注意)  
E4  
4  
E4

**6** <リレー・インコム展開前>  
B10  
B8  
5  
※線がからまないように①~④の順に注意しながら通します。  
※中央のリード線を通します。  
《後ろから見た図》  
3 4 1 2

**7** ※端に近づけて、リード線がからんでいないか確認します。  
《後ろから見た図》  
B9  
B8  
6  
B10  
※近づけると通しやすいでしょう。  
※4本通します。通す際は、1本ずつ通すと良いでしょう。  
<リレー・インコム展開前で組む場合>  
※パーツが交互になるようにひねってまとめます。

**8** ※線がからまないように注意しながら通します。  
E7  
E8  
7  
B9  
B8  
66  
《後ろから見た図》  
※4本通します。通す際は、1本ずつ通すと良いでしょう。

**9** 2 A 8  
《後ろから見た図》  
※画像の完成品は塗装してあります。  
※画像はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。

**8** 《後ろから見た図》  
B9  
B8  
E6  
66  
《後ろから見た図》

《後ろから見た図》  
B9  
B8  
66  
《後ろから見た図》  
※66は取り外しておきます。  
※バンダイプラモデルアクションベース2(別売り)差し込み用(丸型)BA4-A⑨  
※バンダイプラモデルアクションベース2(別売り)差し込み用(角型)BA4-A⑩